

## 学部長メッセージ message



経済学部長  
廣瀬弘毅

福井県立大学経済学部は、本年で1992年の開学時以来30周年を迎えます。卒業生は、それぞれ県内外で活躍し、各種組織においても中堅的な立場に立つ人も多くなりました。県外で活躍している卒業生も、ほぼ例外なく「福井県応援団」となってくれたことは嬉しい限りです。

経済学部では、次の10年間を見据え、「データ活用コース」と「フィールドワークコース」の2つからなるコース制の設置及び概要を固めました。まずは、経済学・経営学という学問的な基礎力を固め、その上にこれまで以上に応用力向上を意識したカリキュラムを設けます。データ活用コースは、データ解析ツールそのものから学ぶ工学系のデータサイエンスとは異なります。経済学部学生として、数々のツールを利用して、簿記・会計情報を実際の経営課題の解決に結びつける力を身につけたり、公的機関から雇用や生産などの公表情報を用いて、地域の課題を析出するなど、より現実的なデータの利用力の涵養を目指しています。フィールドワークコースにおいても、単なる「現場見学」「現地訪問」に終わることなく、フィールドワークの設計から、結果のフィードバックまで含めた、全体の構想力が目指されています。

これらのコースを履修することで、学生諸君には変動の時代を生き抜いていく力を身につけてもらえます。また、コース制で力を身につけた学生が社会で活躍してくれることで、地域が抱えている課題の解決にも繋がっていくと信じております。

2022/03/31

福井県立大学経済学部、  
新たにコース制始めます。

2023年度入学生からスタート

経済・経営の課題解決を目指して

# 経済学部

# コース制始めます

フィールドワークコース

データ活用コース



Faculty of Economics



### 問い合わせ先

福井県立大学経済学部  
〒910-1195 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1  
TEL: 0776-61-6000 (代) FAX: 0776-61-6011  
URL: <https://www.fpu.ac.jp>



福井県立大学  
Fukui Prefectural University



福井県立大学経済学部

## コースの概要

地域を支える人材の輩出

課題解決型 応用力の修得

経済学・経営学の基礎力向上

就職 大学院進学 起業など

3年終了時に  
コース修了認定

フィールドワーク  
データ利活用

学科横断的な2つのコース

### 経済学の体系

理論・歴史  
政策  
統計・情報  
国際  
経営  
法律

### 経営学の体系

経営理論  
企業・地域  
統計・情報  
情報・会計  
経済  
法律

- 1年次終了時に各コース20名程度で希望を募り、2年次から配属。
- 各コースにコア科目を設置。
- 単位数と成績の条件を満たすと、3年終了時にコース修了認定。
- 卒業時には、それぞれの所属学科で、学士（経済学）または学士（経営学）の学位を取得。

# 1 フィールドワークコース（FWコース）

ねらい 豊かな地域資源を活かして理論と実践とを高度に融合し、実践で活用出来る「生きた経済学・経営学」を学修することを目指す。

- 1 課題の発見および目標設定
- 2 フィールドワークの実施に向けた準備
- 3 対象事例へのアクセス
- 4 調査結果の分析・考察・フィードバック

課題設定から実態調査、分析、考察、フィードバックまで一連のプロセスを実践的に経験することで、社会に出てからも活かせる能力を身につける。



# 2 データ利活用コース（DUコース）

ねらい 統計ソフトの操作や会計情報の読解に留まらず、経済や経営に関する諸課題の原因を探り、解決するための発展的応用力の涵養を目指す。

- 1 課題および目標の設定
- 2 関連する要因の発見と情報の発掘
- 3 データの収集と解析
- 4 結果の考察とフィードバック

表面的事実に流されたり、印象論だけで終わらず、必要なデータを収集し、適切な手法で解析することで具体性を持った提案が出来る能力を身につける。



## Q&A

### Q コース制とはどのようなものですか？

経済学科・経営学科で学ぶ理論をベースにして、福井県の地域資源を活用して理論と実践とをバランス良く学ぶことで、学びの充実を図ることを目的としています。これによって、経済学・経営学の基礎力向上だけでなく、それを応用して課題解決に結びつける能力を高めることで、地域を支える人材の育成を行っていきます。

### Q 具体的にどのようなことを学びますか？

福井県は有効求人倍率も高く、特長ある経営を行う企業も多いことから、経済学・経営学を学ぶうえで「最高の教材」がたくさん揃っている地域だといえます。フィールドワークコース（FWコース）では、福井県に多く存在する特長ある企業にご協力を頂いて、企業経営の実態に触れて、感じて、楽しみながら学べる仕組みとなっています。

データ利活用コース（DUコース）では、例えば福井県の観光や新幹線開通の経済効果、豪雪被害による経済損失、東アジアの経済関係の中での地場産業の活性化など、経済・経営に関する地域的・国際的な課題について、必要なデータを入力し、解析する力を実践的に学んでいきます。

### Q コース制によって何を達成することが出来ますか？

FWコースでは、単に企業などを見学するだけではなく、事前の下調べや課題発見と目標設定、対象となる企業へのアクセスや、調査結果の分析・考察・課題解決への提案とフィードバックなど、一連のプロセスを通じて、社会に出てから役に立つ実践的な能力を高める学修を行います。

DUコースでは、経済・経営に関する課題を発見し、印象論に惑わされることなく、自らデータを収集し、あるいは公表されているデータを入力し、適切な手法を用いてそれを分析する力。そして、なぜそのような結果になるのか原因を解明し、具体的な提案を行う力を修得することができます。

### Q 具体的にどのようなことに役立ちますか？

現在求められているのは、決められたことをこなすだけではなく、自分自身で課題を発見し、解決に結びつけるためのプロセスを構築し、実践していく能力（発展的応用力）であると言えます。FWコース、DUコースにおける学びによって、例えば企画立案やプロジェクト推進、その結果を数値化して分析・考察し、客観的に評価が出来るようになることで、企業や公的機関におけるリーダーシップを發揮することに役立ちます。